

令和6年度社会福祉法人むつみ福祉会事業報告書

はじめに

法人や施設の運営・経営の主軸となる、中期計画に基づき事業を推進してまいりました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症は、縮小傾向になり、面会や行事等の取り組みが緩和されてきましたが、当法人としては、社会情勢・感染状況を鑑みながら慎重な対応をしてまいりました。

そんな中、法人や各事業所の運営においては、日々さまざまな問題・課題に対し、各関係者との連携協力を強め、より適正で充実したサービス提供を共通目標として一つ一つ取り組んできましたので、その成果について中期計画(別表1：イメージ図)を基に、報告いたします。

I 地域と法人

地域と法人の関係は、「つながり」を持つため、信頼のある・地域に必要とされる法人になるための地域協力をすすめてまいりました。新型コロナの縮小に伴い思い切って本年の介護教室は、「介護フェスタ」と称して、6月16日(日)に、むつみ園第2デイサービスセンターで、介護の講演(会長：大北秀雄)とかき氷や、やきそば等をふるまい、一般参加者55人(内小学生；13名)、ボランティアほか関係者総勢91名の参加をいただきました。

1 合同避難訓練

地域防災協定をとおして地域の方々との「つながり」を深めるため、令和6年12月8日(日)第2デイサービスセンターA棟2階で、中原まち協参加者とむつみ園関係者との合同避難訓練を実施いたしました。

訓練プログラムは、

- (1) 避難訓練・・・南海トラフ大地震が発生し、30分以内に津波が来るという情報で、特に津屋城町方面の児童や一般の方々の身が危ないという想定
- (2) 講演・・・「避難所における健康について」
管理薬剤師；尾崎仁美さん、管理栄養士；溝口由佳さんに45分程度の講演をしていただきました。
- (3) 交流会にもちつき大会を実施(交流会)
もちつき用のもち米1うす、あとは機械つきで4うすを振舞いました。

2 地域防災協定

平成28年6月26日に、中原地区自治会と防災協定書を締結いたしました。その後令和2年9月19日に第2デイサービスセンターむつみ園A棟2階を地域の避難タワーとし

て、開放すべく中原まち協と二つ目の防災協定を締結いたしました。本年も、そうした大震災はありませんでしたが、備えあれば憂いなしといわれるように、有事には地域の皆様に提供できるように考えております。

Ⅱ 地域と施設

1 地域で豊かな暮らしを支援

地域を、家族の集合体と考え、家族と施設の「つながり」による地域支援をしてまいりました。また、中原地区の民生委員とケアマネージャーとの情報交換会（令和6年12月17日）を実施しました。このように居宅介護支援センターを中心にかかわっていくことで、制度等の理解を深めました。また、一昨年1月からトレーニングマシン利用者を対象に介護等の勉強会を毎月1回程度開催いたしました。これを契機に気楽に相談できるような環境を作ってまいりました。

各施設（グループホーム、デイサービス、特別養護老人ホーム、学童保育）では、質の高いサービス提供に取り組んでいることを感じられるような施設づくりを目指してまいりました。新型コロナ感染の縮小もあって、県社協依頼による専門学生の実習生の受入（9月に1名と10月に2名の3名）、職場体験（10月15日から17日に1名）、ボランティアの慰問にあっては、デイサービスで月1回程度の受け入れをしました。ボランティアの皆様には感謝を申し上げます。

2 施設ごとの状況を報告します。

① 「(A) グループホームむつみ、(B) グループホームあゆみ、」

グループホーム施設長 猪子 武

(A) グループホームむつみ

別紙（別表 2）

(B) グループホームあゆみ

別紙（別表 3）

② 「デイサービスセンター」

所長 長岡 裕

(C) デイサービスセンターむつみ園

別紙（別表 4）

③ 「居宅支援センター」

管理者 橋本 吉弘

(D) 居宅介護支援事業所

別紙（別表 5）

④ 「小規模特別養護老人ホームむつみ園」

施設長 広瀬 好文

(E) 小規模特別養護老人ホームむつみ園

別紙（別表 6）

⑤ 学童保育（放課後児童健全育成）

管理者 野田 智香

(F) 第五ときわっ子・第五ときわっ子 Jr

別紙（別表 7）

(G) 第二キッズ

別紙（別表 8）

⑥ 認定生活困窮者就労訓練事業

令和 6 年度の利用者はありませんでした。

⑦ 職員研修報告

○法人内研修（別表 9）

Ⅲ 法人と施設

令和 6 年度も中期計画に基づき、職員の職場環境の整備や働きやすい環境づくりに努めてまいりました。

1、人員配置計画

職員と利用者（入居者）との信頼関係を進める観点から、昨年度に引き続き、職員を固定化、専門化するとともに将来各施設の中核となる職員を育成することに努めてまいりました。また、各施設の主任、リーダーやそれに準ずるものに対しては、異動により他の施設の実務経験を通して、将来施設の長としての基礎固めができるよう配慮してきました。

2、職員健康管理計画

新型コロナウイルス感染症対策等では、縮小傾向ですが、職員全員にマスクの着用及び手指消毒等の実施、職員全員が健康維持に十分留意し、仕事に集中できるような体調、精神状態を保つことができるよう配慮し、職員一人一人の感染症防止意識の高揚に努めました。

手洗い、うがい、マスクの着用の徹底は、継続していますが、面会や会議等の縮小を図り、取り組んできました。

3、職員健康診断

全職員対象に「松阪健診センター」へ委託し、5月中は夜勤者、11月7日は職員全員に健康診断を実施し、衛生推進委員（施設長・看護師）を選任し、職員の健康保持に努めました。

受診結果については、衛生推進委員会を開催（8月6日、R7,2月4日）し、職員個々の健康面に管理推進するよう配慮しました。

なお、再検査の結果が出た職員については、その受診をされるように指導・確認しました。

4、福利厚生

（1） 年次有給休暇の消化促進に配慮しました。

（職員には、1日及び半日単位でなく、1時間単位での有給も認めています。）

5、危機管理

（1） 火事・地震・風水害等の防災訓練

1 利用者の安全な場所への避難・誘導・負傷者の救護・応急措置等、職員各人に定められた任務を確実に果たし、被害を最小限にとどめるため、年2回の消防訓練を実施（10月17日、R7,3月18日は夜間）しました。令和2年度から水防法の改正に伴う訓練（特養）も実施（7月30日）しました。

2 消防用設備点検については、専門業者に依頼・実施し（特に問題なし）、消防署に報告しました。

3 防災協定に伴う避難所の開設

・当施設への避難者はありませんでした。

<参考>

・令和6年度の嬉野振興局管内での避難所開設状況

月 日	台 風	避難者総数	
		嬉野中学校	嬉野社協
8月31日	台風10号	3世帯 6名	19世帯 27名

（2） 利用者の事故防止

利用者の安全かつ適切で、質の高いケアを提供する体制づくりに取り組んでいますが、下表のアクシデントの報告を受けました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
GH むつみ	1	2	3	0	0 (1)	2	1	0	0 (1)	0	0	0
GH あゆみ	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2

デイサービス	3	2	1	0	1	2	2	0	0	2	1	0
特養	5	9	5 (2)	12 (3)	4 (3)	10 (3)	10 (1)	5	6 (3)	7 (1)	6 (3)	5

下段括弧書きは、インシデント

アクシデント 112件、インシデント 23件、計 135件

※1件1件カンファレンスを持ち、今後の対応策を講じてきました。

(3) 交通安全対策

万一の事故に備え、ドライブレコーダーを法人車全車15台（軽トラを除く）に設置していますが、本年も、ドライブレコーダーの必要とする事故はなしでした。令和6年度中に、送迎中に石垣にこすった等軽微な事故が3件ありましたが、塗装が剥げた程度でした。（その都度防錆対応をしています。）

IV 健全でタフな財政基盤の構築

- 中期計画では、①財源の確保、②戦略的投資ができる財務体質、③職員が財務に関心を持つ、の3点を掲げており、その主旨に沿って取り組んできました。
- 令和6年度においても、デイサービス事業の積極的運営を目指し、利用者の確保に向けた取組等を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症により利用者の新規獲得が難しくなりましたが、職員の努力で、現在は、少しずつ回復傾向にあります。
- 資金計画について
令和3年度において、借入金の返済計画を抜本的に見直し、今後10年間の事業運営に影響を与えないような返済可能額を安定し改善取組みをしました。

むすび

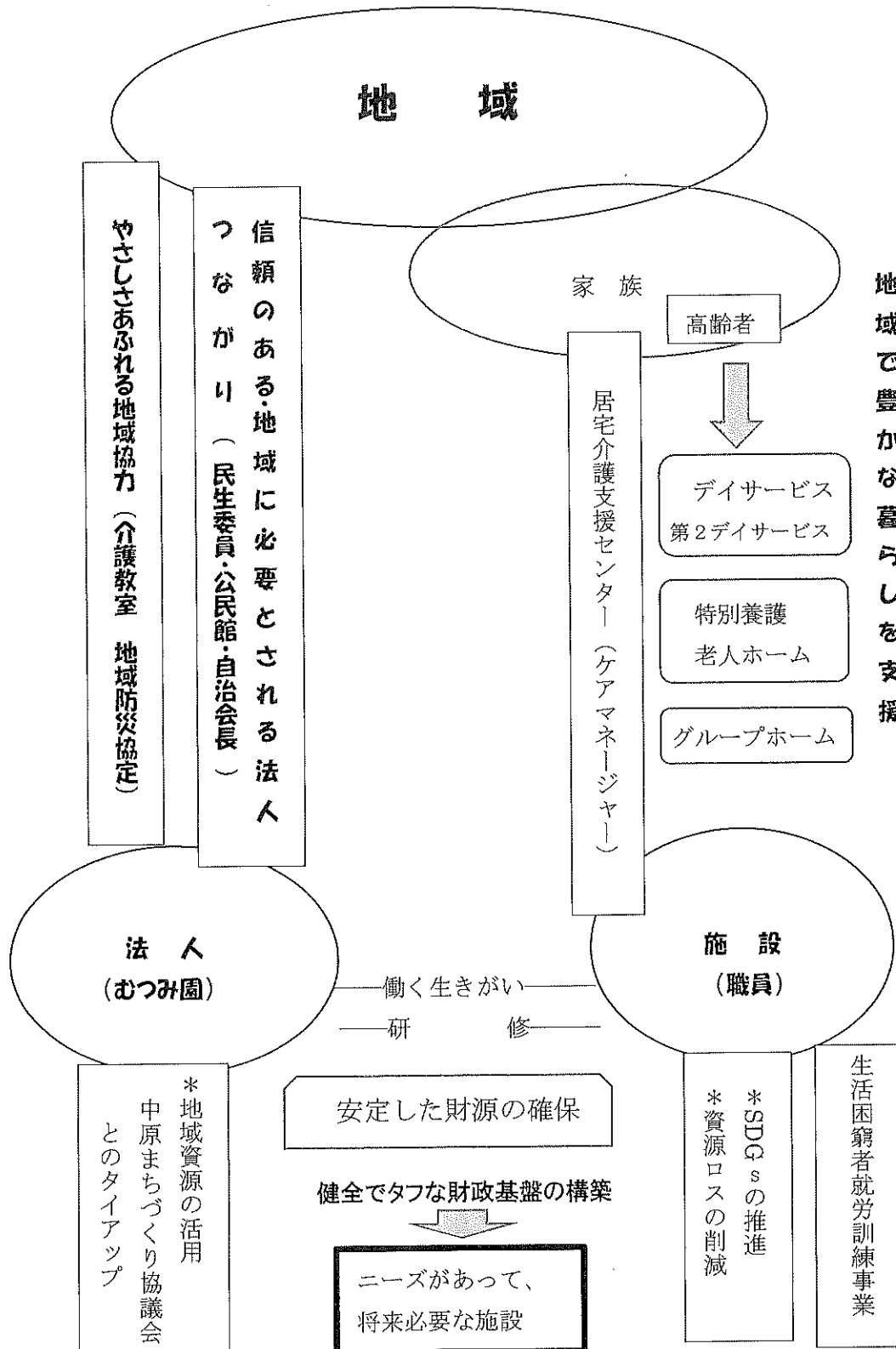
本年度も、新型コロナ感染防止対策を考慮しながら、地域のつながり、かかわりを大事に考え取り組んでまいりました。

- (1) 安定した経営をするため、令和6年度も、デイサービス事業の充実、職員の研修をはじめ、地域の信頼を深めるため、平成27年から動く広告塔としての送迎車について、中原幼稚園に協力をお願いし、9月27日園児（15名）と今年1月22日（20名）が来園してプリントした自分の絵を車両に貼り付けてくれました。
 - (2) 理事長による職員面談を8月に実施し、職員の意欲を聞き取り、反映させるよう努めました。また、改善交付金のアップも行いました。
- ・こうした積み重ねを大事にし、今後も利用者や、地域の方の目線で考え、進めていきたいと思います。

地域とむつみ園の関係イメージ図

スローガン

「暮らしやすい嬉野地域に貢献する取り組みをすすめる。」



重点目標の取り組み結果	・新型コロナも治まってきて、徐々に通常の施設行事も復活してきました。令和6年度は、お花見や買い物ツアーなど積極的に外出の機会も増やして、利用者の楽しみと豊かさを満たして行くように取り組んできました。 ・事故防止対策として、インシデント・アクシデント報告書から各利用者様の行動のパターンや傾向などの情報を分析・共有し統一した対応で事故を未然に防ぐように取り組んでまいりました。				
行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	4月5日	お花見	中庭にて桜の鑑賞と桜餅作り	
	5	5月20日	端午の節句	柏餅、しょうぶ湯	
	6	6月27日	紫陽花鑑賞	和菓子を楽しみながらの紫陽花鑑賞	
	7	7月7日	七夕まつり	七夕を飾り、短冊に願いを書く	
	8	8月13日	夏祭り	かき氷の提供、花火の画像鑑賞	
	9	9月10日	敬老会	ゲームとケーキ	
	10	10月16日	運動会	風船バレー、タオル相撲等	
	11	11月21日	紅葉鑑賞	甘酒やお菓子を楽しむ	
	12	12月23日	クリスマスパーティー	ケーキ作り	
	1	1/1～3	正月行事	カルタ・獅子舞、福笑い	
	2	2月3日	節分	鬼(職員)へ向けての豆まき	
	3	3月5日	ひな祭り	ひな祭り女子会を開催	

○ 法人外研修結果

月	日	研 修 内 容	参加人数
7		主任介護支援専門員更新研修	1
10		吉田福祉基金感染症対策研修	1
12		第二地域包括支援センター認知症研修	1

○ 介護度別利用者数(令和7年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数		3	2	2	1	8

○ 令和6年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	270	279	257	236	248	240	251

11	12	1	2	3	計
249	268	273	224	248	3,043

(月平均253名)

別表 3

令和 6 年度事業報告書

所属

GHあゆみ園

重点
目
標
の
取
り
組
み
結
果

- ・新型コロナウイルスと共存していく中で、感染予防の基本対策を継続しており感染を防ぐ事ができた。
- ・利用者様の心身の状態に合わせてその都度話し合ったり、カンファレンスにてアセスメントを見直すなど安心安全にかつその人らしく生活ができるよう支援する努力をしたと思う。
- ・11月以降職員不足により外部の研修に参加することはできなかったが、研修に参加した際はカンファレンスで共有することができた。
- ・現場の声を聞きながら改善すべき所はできたと思う。引き続き働きやすい環境作りに取り組んでいきたい。今後は新規職員の定着を図る為のフォローアップを丁寧に行っていく必要がある。

行
事
結
果

月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
4	4月9日	お花見	桜の木の下で記念撮影が出来た。	
5	5月1日	母の日	たこ焼き作り・手作りカーネーションをプレゼント	
6	6月14日	紫陽花鑑賞・誕生会	生け花・手作りケーキ・誕生日プレゼントを渡す	
7	7月6日	七夕まつり	笹飾り・短冊に願い事を書く	
8	8月10日	夏祭り	魚とお菓子釣りゲームに参加	
9	9月4日	敬老会・誕生会	パンケーキ作り・誕生会プレゼントを渡す	
10	10月5日	運動会	パン食い競争・玉入れ・綱引きに参加	
11	11月20日	収穫祭・誕生会	干支の壁飾り作り・手作りぜんざい	
12	12月24日	クリスマス会	リース作り・手作りケーキ・プレゼントを渡す	
1	1月1日	新年会・誕生会	手作り絵馬・福笑い・かるた遊び・プレゼントを渡す	
2	2月1日	節分・誕生会	豆まき・手作りケーキ・誕生会プレゼントを渡す	
3	3月3日	ひな祭り	顔出しパネルで記念撮影・手作りお雛様スイーツ	

○ 法人外研修結果

月	日	研 修 内 容	参加人数
7		吉田福祉基金福祉レク研修	1
8		吉田福祉基金認知症介護研修	1

○ 介護度別利用者数（令和 7 年 3 月 3 1 日現在）

介護度	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
利用者数	1	0	2	2	4	9名

○ 令和 5 年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	270	279	270	279	279	270	279

11	12	1	2	3	計
270	279	279	252	279	3,285

(月)平均 273

重点目標の取り組み結果

利用者から【むつみ園に来てよかった】と言っていただけの施設を目指して日々の活動に取り組みました。

①施設を身近に感じていただく取組として、利用者や家族と連携を図るための相談しやすい環境を整え、意見や要望に迅速に応じられる体制を作りました。

②職員の質とサービス向上を図るために、施設として何を求められているかを知り、各自の研鑽・各種研修への参加により個人のスキルアップに取り組みました。

③ボランティア、慰問等の受け入れ再開。利用者様笑顔見られ、活気のある日を過ごすことができました。以後も継続的に外部受け入れ実施予定です。

行事結果

月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
4	8	お花見ドライブ	ドライブしながら、満開の桜を楽しんでいただく。	
	20	慰問 ダージリン	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	
5	6	端午の節句	鯉のぼりの作成。季節感を味わっていただく。	
	13～17	記録会	ドームにて運動能力記録し、自身の運動機能を把握していただく。	
	18	慰問 ホクオリア	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	
6	12	慰問 古館ファミリージャズバンド	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	
	25	上半期紅白歌合戦	職員による仮装での歌を楽しみ、利用者も歌うことでストレス発散を図る。	
7	5	七夕	七夕飾り作成。レク実施。季節感を味わっていただく。	
8	8.9	夏祭り	複数の景品付きのゲームを楽しんでいただく。	
	19	慰問 三重大学室内楽団	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	
9	16	敬老会	職員手作りの作品をプレゼント。 年齢別番付表の作成。	
	25	慰問 かりゆし倶楽部	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	
	27	慰問 中原幼稚園	園児との交流を楽しみ、心身のリフレッシュを図る。	
10	16.17	運動会	身体を動かし、心身のリフレッシュをしていただく。	
	29	オンラインコンサート	カラオケ機器を使ったオンラインコンサートを楽しんでいただく。	初実施
11	4	慰問 ダージリンwith原田	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	
	14～	記録会	運動能力記録し、自身の運動機能を把握していただく。	ドーム使用不可により、フロアにて実施

行事結果	12	11	慰問 古館ファミリージャズバンド	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	
		24	クリスマス会	サンタからのクリスマスプレゼント配布。クリスマスレクを実施。	
		28	年末紅白歌合戦	職員による仮装での歌を楽しみ、利用者も歌うことでストレス発散を図る。	
	1	6.7	新年ビンゴ大会	お正月行事にて季節感を味わうと共に、ビンゴ大会を楽しんでいただく。	
		22	慰問 中原幼稚園	園児との交流を楽しみ、心身のリフレッシュを図る。	
		25	慰問 シャンソンリアン	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	
	2	5.6	節分	職員扮する鬼に豆まき等のレクを実施。ストレス発散を図る。	
		12	慰問 team Green	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	
	3	3	ひな祭り	ひな人形作成。ひな祭りレクにて季節感を味わっていただく。	
		15	慰問 さくら会	慰問による舞踊で、心身のリフレッシュを図る。	
		27	慰問 三重大学室内楽団	慰問による演奏で、心身のリフレッシュを図る。	

○ 法人外研修結果

月	日	研 修 内 容	参加人数
8	8	障がい、介護福祉の今後について	2
12	23	コミュニケーション講座	2
2	12	災害に事前に備えるために	1

○ 介護度別利用者数（令和7年3月31日現在）

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	19	25	165	195	153	46	8	611

○ 令和6年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	692	722	679	736	709	725	746

11	12	1	2	3	計
697	698	619	627	704	8,354

別表 5

令和 6 年度事業報告書

所属

所属部（居宅介護支援センター）

重点目標の取り組み結果	重点目標 ①地域の民生委員、自治会長や周辺施設との連絡体制強化 ②困難ケース等を通じて地域との連携を図る事により、地域ぐるみでの利用者支援体制構築。 ③介護支援専門員の増員により（募集広告の他、知人友人等を通じ）介護支援専門員確保を図る ④通減制導入検討に伴い業務効率を進めて行く。 取り組みの結果 ①各地域の民生委員、自治会長と連携し顔なじみとなってきた地域もある。 ②困難（が予想される）ケースは一定数相談あり。包括や福祉まると相談室、行政及び自治会長等との連携を図り関係構築が図れている。 ③知人に声をかけ令和6年10月より1名入職となった。 ④LineWorks、外部FAX（導入検討）、スマートフォン（導入検討）などの導入により業務効率化を図ることが出来ている。				
行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	25	むつみ介護相談所	Nico溝口管理栄養士講義	
	5				
	6	13	むつみ介護相談所	福祉まると相談室辻氏講義	
	7	18	むつみ介護相談所	口腔ケア 高橋職員講義	
	8				
	9	12	合同事例検討会	高橋職員事例発表	やまゆりの里、西井医院と合同開催
	10	8	むつみ介護相談所	アフレック小畑氏講義	
	12	17	民生員交流会	事務局長より地域民生委員さんへ声を掛けて頂き 居宅事務所にて開催。	
	12	19	むつみ介護相談所	健やか薬局うれしの店尾崎氏講義	感染症対策とヒートショック
	1	28	むつみ介護相談所	消防署より救命救急について講義	
	2				
	3	17	第二包括事例検討会	高橋職員事例発表	

○ 法人外研修結果

月	日	研 修 内 容	参加人数
6	13	薬ちゃんセミナー メディカルリンク本部にて小坂Dr.講義	2名
9	5	グリーンカフェ（認知症カフェ）	2名
11	21	津一志包括にて相続についての研修	2名
11	28	第二回神経難病多職種研究会（いいとも会）パーキンソン病についての研修	2名
1	30	介護サービス事業者等連絡協議会（介護職が考える看取り介護）	2名
3	7	福祉を考える会（中原公民館）	1名

○ 介護度別利用者数（令和7年3月31日現在）

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	13	15	28	23	20	5	4	109

※その他認定結果待ち 1（事業対象者）

○ 令和6年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	84	91	94	93	97	97	99

11	12	1	2	3	計
102	101	108	108	106	1,180

別表 6

令和6年度 事業報告書		所属名	特養 むつみ園		
事業報告		取組結果内容			
1、重点目標の取組結果		感染対策の継続をしていましたが、1月に入居者コロナ感染クラスターに発展してしまいました。重篤者はなく皆様症状が軽かった事が幸いでした。 レクの充実として、慰問や外出を計画しましたが、感染対策によりできませんでした。 面会は、多数の家族様に来ていただき、よかったと思います			
2、行事結果	期日	行事名	行事内容・効果		備考
	4	花見	桜DVD鑑賞		
	5	端午の節句	ゲーム		
	6	作品作り	うちわ作り		
	7	七夕祭り	ささかざり、短冊に願い事		
	8	納涼祭	流しそうめん		
	9	敬老会	長寿を祝う		
	10	ハロウィン	おやつレク		
	11	お楽しみ会	卓上ボーリング		
	12	クリスマス会	ツリー飾り付け、ケーキ作成		
	1	新年会	新年を祝う		
	2	節分	豆まき		
	3	ひな祭り	ひな人形を飾り、おやつレク		

介護度別利用者数(令和7年3月31日現在)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計
利用者数					7	13	8		28

法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
6	13	ユニットケア施設管理者研修	1
8	20	三重県給食施設管理者研修	1
8	22	安全運転管理者研修	1
10	15	おむつ交換研修	3
11	10	認知症対応力向上研修	1
#	#	介護労働者雇用管理責任者講習	1
2	4	ユニットリーダー研修	1
9・3		科学的介護情報システム1回・2回説明会	2

注 書ききれない場合は、別紙へお願いします。

令和6年度中利用者実績

月別実績調べ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R7年度見込数	870	899	870	899	899	870	899	870	899	899	841	899	10614
R6年度実績数	775	844	840	880	888	860	899	870	892	893	784	850	10275

別表7

令和6年度 事業報告書

所属名

第五ときわっ子

事業報告	取組結果内容			
1、重点目標の取組結果	児童の安全と健康に留意し、楽しい集団生活を通じて個性を尊重しつつ、豊かな人間性を育てることを目標として掲げ、概ね達成することができました。			
2、行事結果	期日	行事名	行事内容・効果	備考
	4 4	保護者説明会	新規入所者対象保護者への説明	
	4 5	保護者説明会	継続者対象保護者への説明	
	5 31	運営委員会・役員会	前年度の決算報告、学童の年間活動のお知らせ	
	6 13	避難訓練	避難訓練	
	6 28	運営委員会・役員会	夏祭り計画、夏休みの取り組みについて	
	7 17	防犯訓練	不審者訓練（松阪警察署）	
	8 2	運営委員会・役員会	夏祭りについて	
	10 4	運営委員会・役員会	文化祭、これからの行事について	
	10 31	ハロウィン	クイズ、おばけ・カボチャの制作	
	11 16	ミニ運動会	ダンス、作品展示	
	12 23	クリスマス会	クリスマス会	
	1 17	運営委員会・役員会	今後の予定	
	2 6	節分	節分行事	
	2 15	新規新応募者面接・説明会	新規入所希望者対象	
	3 4	ひなまつり	顔出し人形	
	3 12	避難訓練	地震・火災を想定。消火訓練	
	3 14	運営委員会・役員会	活動状況報告、入所決定について	
	3 24	お別れ会	お別れ会	
	3 29	新年度準備	新年度準備	
	毎月開催：誕生日会			

学年別利用者数（令和7年3月31日現在）

学年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年		その他	計
利用者数	41	27	16	3	0	1			88

職場外研修結果

月	日	研修内容	参加人数

主 書ききれない場合は、別紙へお願いします。

令和6年度中利用者実績（月次報告）

月別実績調べ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ときわっ子	41	41	43	43	43	40	40	40	40	38	38	38	485
1 日平均人数	33	34	32	36	27	35	32	34	27	33	31	30	
ときわっ子Jr	44	43	43	43	39	38	36	34	34	35	34	34	457
1 日平均人数	33	31	33	31	26	28	31	27	25	24	28	24	

令和6年度 事業報告書

所属名

第二キッズ

事業報告	取組結果内容			
1、重点目標の取組結果	児童の安全と健康に留意し、楽しい集団生活を通じて個性を尊重しつつ、豊かな人間性を育てることに取り組みました。			
2、行事結果	期日	行事名	行事内容・効果	備考
	4	4	新年度説明会	保護者への学童利用にあたっての説明
	5	30	運営委員会・役員会	前年度の決算報告、学童の年間活動のお知らせ
	6	13	避難訓練	地震を想定した訓練
	7	26	不審者訓練	警察を迎えて訓練
	8	21	交流会	公民館との交流会 すいか割
		24	夏祭り	第五ときわっ子と合同夏祭り
	9	27	運営委員会・役員会	夏休み行事の報告、文化祭について
	10	30	ハロウィン	第二公民館の協力のもと。地域の方と交流。
	11	9	文化祭	作品の発表。
	12	24	クリスマス会	第二公民館の協力のもと。地域の方と交流。
		26	薬物乱用教室	薬物乱用ダメ教室（松阪市更生保護女性会）
	1	31	運営委員会・役員会	次年度募集・お楽しみ会について
		26	一日入学	新規の方への書類配布
	2	3	節分	手作りの的に豆に見立てた新聞紙を投げる
		17	新規入所希望者説明会	書類の説明・提出書類の確認
		20	募集書類締切	書類の確認
	3	14	運営委員会・役員会	ひなまつり、お楽しみ会、避難訓練、次年度について
		14	避難訓練	避難訓練
		26	お楽しみ会	お別れ会

学年別利用者数（令和7年3月31日現在）

介護度	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年		その他	計
利用者数	10	7	6	3	1				27

職場外研修結果

月	日	研修内容	参加人数

令和6年度中利用者実績（月次報告）

月別実績調べ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R6年度実績数	26	28	30	30	29	28	28	28	28	28	27	27	337
1日平均人数	18	23	23	21	16	20	20	21	22	22	21	20	247

別表 9

職場内研修報告(令和6年度)

月	日	研 修 内 容	講 師	時 間	参加者
4	12	『利用者とのコミュニケーションが重要』	理事長 大北秀雄	午後5時45分から午後6時45分	16名
5	10	安全運転講習	損保会社	午後5時45分から午後6時45分	11名
6	14	食中毒研修	田端萌夏栄養士	午後1時30分から午後3時	13名
7	12	『防ごう高齢者虐待日常の介護から考える』	DVD研修	午後5時45分から午後6時45分	24名
8	9	リスクマネジメント	DVD研修	午後5時45分から午後6時45分	10名
9	13	『防災』	DVD研修	午後5時45分から午後6時45分	7名
10	11	安全運転講習	DVD研修	午後5時45分から午後6時45分	12名
11	8	『虐待防止』	第二包括	午後5時45分から午後6時45分	12名
12	13	『感染症対策』	特養津村看護師	午後5時45分から午後6時45分	9名
令和7 年1月	10	『認知症の人への対応』	県社協 奥田氏	午後5時45分から午後6時45分	9名
2	14	リスクマネジメント	DVD研修	午後5時45分から午後6時45分	6名
3	14	セクハラ・パワハラ等研修	DVD研修	午後5時45分から午後6時45分	8名
				毎月第2金曜日	